資料 災ロ班1-5

災害対応ロボット・機器向け通信システムの技術的条件の調査の進め方

１　検討対象

地上デジタルテレビジョン放送用周波数帯（470MHz～710MHz）をはじめ、VHF帯及びUHF帯のホワイトスペースを利用した災害対応ロボット・機器向け通信システム

２　検討の基本的考え方

(1)　地上デジタルテレビジョン放送用周波数帯（470MHz～710MHz）をはじめ、VHF帯及びUHF帯のホワイトスペースを利用した通信システムの実現に対する期待が高まっていることから、ホワイトスペースを使用する災害対応ロボット・機器向け通信システムの技術的条件について検討を行う。

(2)　他システムが当該周波数を使用することに留意し、他システムとの共用条件の検討を行う。

(3)　上記以外の事項についても、国際動向、需要動向等を踏まえ、必要に応じて技術的条件等に係る検討を行う。

３　技術的条件の検討事項等

(1) 対象周波数

・地上デジタルテレビジョン放送用周波数帯（470MHz～710MHz）のホワイトスペース

・公共ブロードバンド移動通信システムの使用周波数帯（170MHz～202.5MHz）ホワイトスペース

(2) 被干渉・与干渉システムの範囲

(1)に掲げる周波数帯及び近接する周波数帯を使用する無線システム等をそれぞれ与干渉・被干渉システムとして、「２　検討の基本的考え方」に基づき、検討を行う。

４　スケジュール

別紙のとおり。

５　その他

- 本件の検討事項について、委員会が調査検討のために必要とする情報を収集し、委員会の検討を促進させるために「資料 災ロ班1-4」の運営方針で「災害ロボット作業班」を設置することとする。
- 検討に資するため、本委員会において、検討事項について以下を前提条件・提案内容として広く提案募集の機会を設けることとする。

〇災害対応ロボット・機器向け通信システムの実現に資するものであること。
〇地上デジタルテレビジョン放送用周波数帯（470～710MHz）をはじめ、VHF帯及びUHF帯のホワイトスペースを使用するものであること。
〇特定のメーカーのみが製造できるものではないこと。
〇技術的に実現可能な方式であること。

別紙

検討スケジュール

年月	分科会・委員会	作業班
平成 25 年 ６月	**６月 27 日　第２回委員会** ・検討事項、進め方の確認等 ・作業班の設置 **・提案募集の実施** （募集期間３週間）	**６月 28 日　第１回作業班** ・検討事項、進め方の確認等 ・災害対応ロボット・機器の概要等説明
７月	**下旬　委員会** ・提案募集の結果に基づく内容検討	
８月		**８月上旬　第２回作業班** ・地上デジタルテレビジョン放送のホワイトスペース（以下「TVWS」とする。）を使用する災害対応ロボット・機器向け通信システムの技術的条件の検討開始 ・地上デジタルテレビジョン放送との共用条件の検討① ・他の TVWS 利用システムとの共用条件の検討①
９月		**９月上旬　第３回作業班** ・地上デジタルテレビジョン放送との共用条件の検討② ・他の TVWS 利用システムとの共用条件の検討②
１０月	**１０月中旬　委員会** ・委員会報告案 最終とりまとめの検討 ・意見募集の実施 （募集期間一ヶ月）	**１０月上旬　第４回作業班** ・TVWS を使用する災害対応ロボット・機器の技術的条件 ・委員会報告案とりまとめ
１１月		
１２月		**１２月中旬　第５回作業班** ・委員会報告とりまとめ
平成 26 年 １月	**委員会** ・委員会報告 最終とりまとめの検討 **1 月 24 日　分科会** ・一部答申（※）審議	

※ 引き続き、公共ブロードバンド移動通信システムの使用周波数帯ホワイトスペースを使用する災害対応ロボット・機器向け通信システムの技術的条件の検討を開始